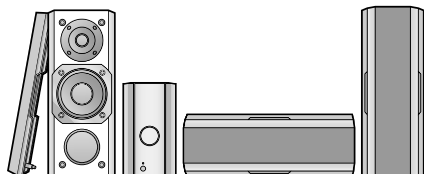
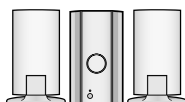
SC-HDX3



SC-HDX2



付属品の確認

SC-HDX3

☐ 電源コード
（RJA0059-J）..............1 本

☐ スピーカーコード（長、サラウンド用）
（REE0499A）..............2 本

☐ スピーカーコード（短、センター用）
（REE1057）..................1 本

☐ システム接続コード
（REX1048）......1 本

☐ ステレオピンコード
（RJL2P004B08A）..1 本

☐ モノラルピンコード
（RJL1P021B08）......1 本

＊以下はスピーカーに同梱

☐ ネジ
（XTB3+16AFZ）......12 本

☐ 壁掛け金具
（RMQ0987）................6 本

☐ スピーカー用ゴム足
（RFA0631A-K）....1 シート（12 個）
買い替え時のサービス供給品は 1 シート（4 個）です。

SC-HDX2

☐ 電源コード
（RJA0059-J）..............1 本

☐ ステレオピンコード
（RJL2P005X10）......1 本

＊以下はスピーカーに同梱

☐ スピーカー用カバー A, B
（A: RGQ0282-S,
B: RGQ0283-S）......2 組

☐ ネジ
（XTW3+10CFN）........4 本

Panasonic®

アンプスピーカーシステム
取扱説明書

品番　**SC-HDX3**
SC-HDX2

もくじ

このたびは、アンプスピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

● 付属の電源コードは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。
● 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
カッコ（　　）内は、買い替え時の品番です。

上手に使って上手に節電

保証書別添付

RQT5577-S

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**（下記は、絵表示の一例です。）

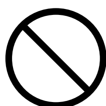
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

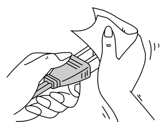
［傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。］



- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

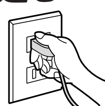




- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

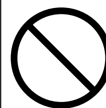
電源プラグは根元まで確実に差し込む

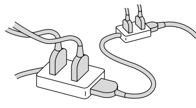




- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V 以外での使用はしない





- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

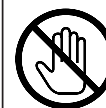
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

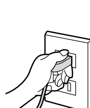


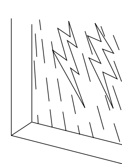
- 感電の原因になります。

雷について

雷が鳴ったら、アンテナ線、機器やプラグに触れない



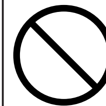




- 感電の恐れがあります。

ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

警告

ご使用について

分解、改造しない

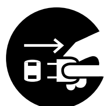


分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

もし異常が起こったら

異常があったときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

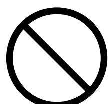
- **機器内部に金属や水、異物が入ったとき**
- **煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき**

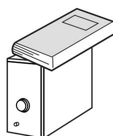
- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

注意

設置・接続について

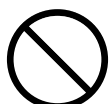
放熱を妨げない





- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



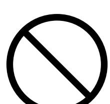
- 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

スピーカーは付属のものを正しく接続する



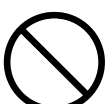
- 付属以外のスピーカーを接続したり、誤った接続をすると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

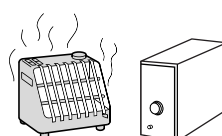
不安定な場所に設置しない



- **上に大きなもの、重いものを載せない**
- **取扱説明書に記載されている以外の方法で壁などへ取り付けない (SC-HDX3)**
- **壁や天井に取り付けない (SC-HDX2)**
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない

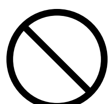




- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

ご使用について

機器に乗らない

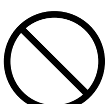


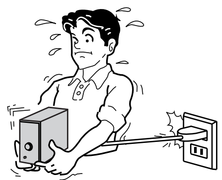


- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



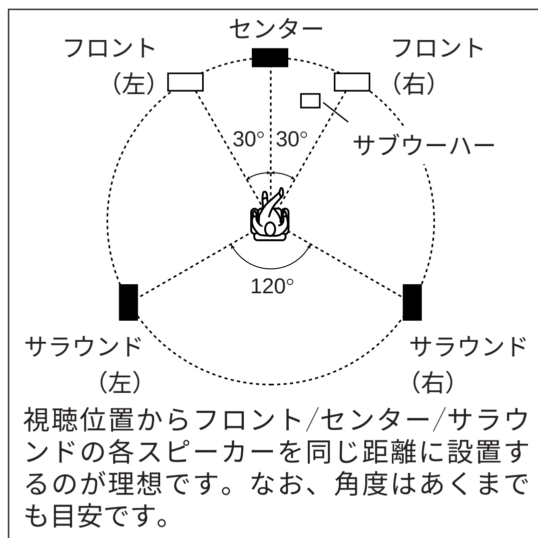


- 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

スピーカーの設置と準備（SC-HDX3）

本機のスピーカーは、3台とも同じです。
センターおよびサラウンドスピーカーとして、ご使用ください。

スピーカーの設置



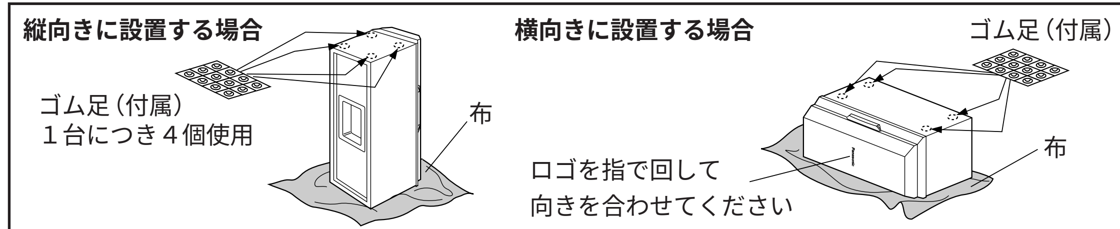
視聴位置からフロント/センター/サラウンドの各スピーカーを同じ距離に設置するのが理想です。なお、角度はあくまでも目安です。

お願い

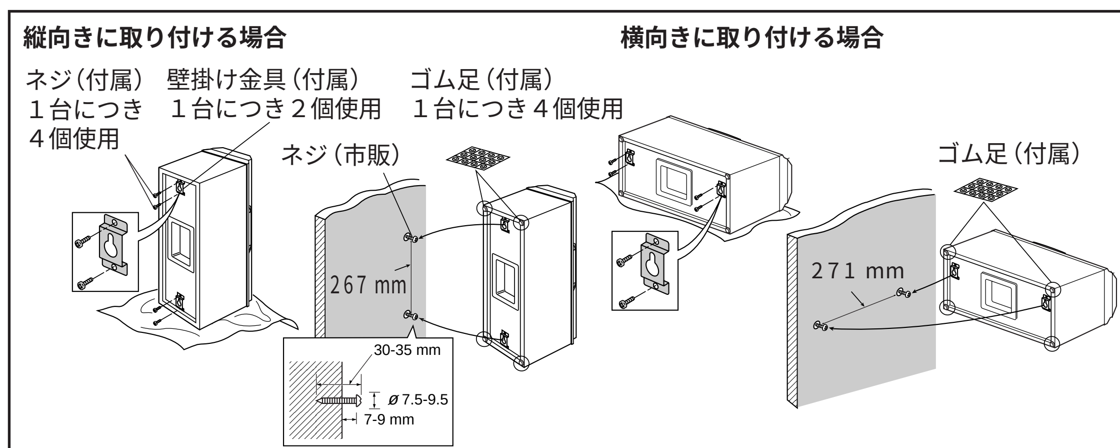
- センタースピーカーを直接テレビの上に置くと、振動によりテレビ画面が乱れることがあります。センタースピーカーはラックや棚などに設置してください。
- スピーカーコードの配線処理は確実に行なってください。余ったコードは、束ねてひもでくくるなどして、邪魔にならないようその処理には十分ご注意ください。

スピーカーにゴム足を貼る

スピーカーは、縦横どちらでも設置できます。
各スピーカーとも振動による移動や転倒をふせぐため、設置する方向の底面にゴム足（付属）を貼ってください。



スピーカーを壁に取り付ける



お願い

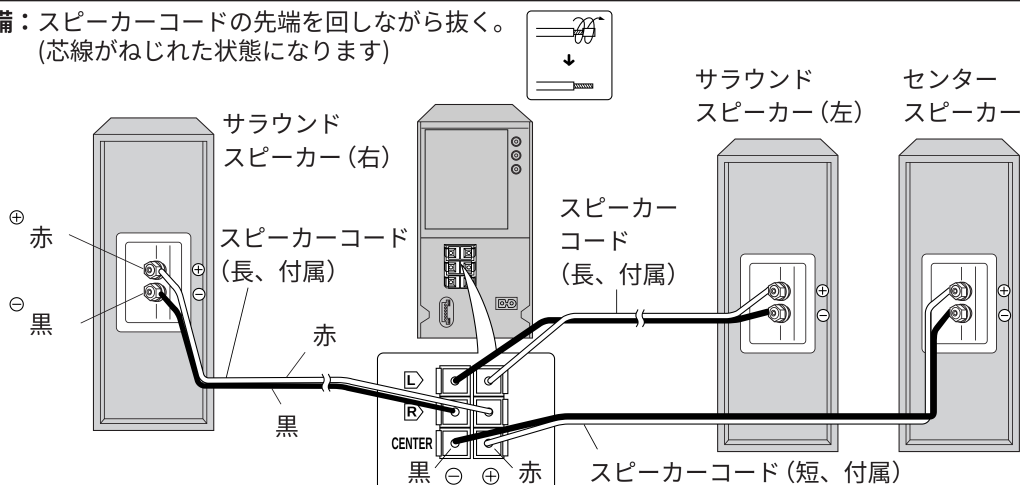
取り付ける壁には、13 kg 以上の重量を支えられる強度が必要です。くわしくは施行者の方などにご相談ください。

接続（SC-HDX3）

スピーカーコードの色をご確認の上、正しく接続してください。
誤った接続をすると故障の原因になります。

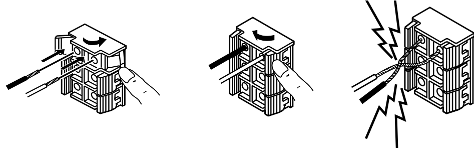
本体とスピーカーを接続する

準備： スピーカーコードの先端を回しながら抜く。
(芯線がねじれた状態になります)

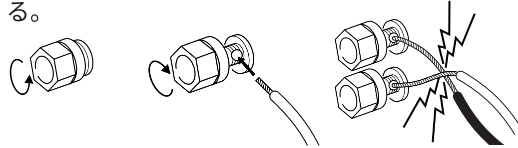


スピーカーコード（付属）の接続

本体側
① レバーを開いて芯線を入れる。 ② レバーを閉じる。 **ショートしないようご注意ください**

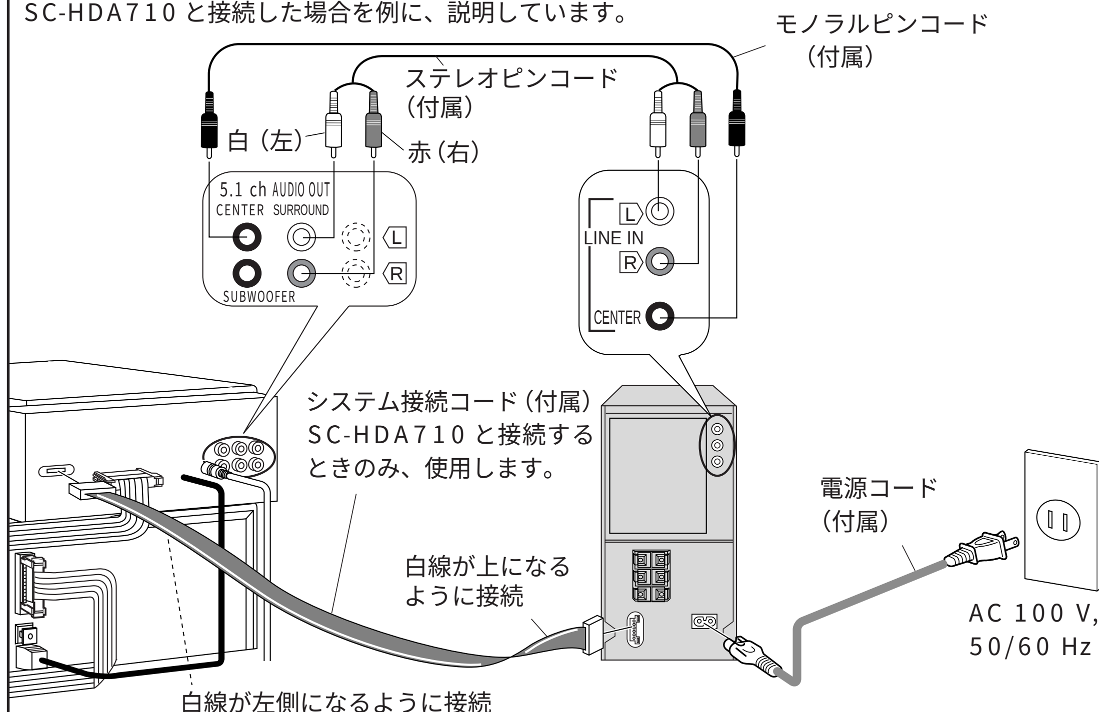


スピーカー側
① つまみを回してゆるめる。 ② 穴に芯線を通し、つまみを締める。 **ショートしないようご注意ください**



本体とシステム機器を接続する

SC-HDA710 と接続した場合を例に、説明しています。

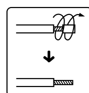


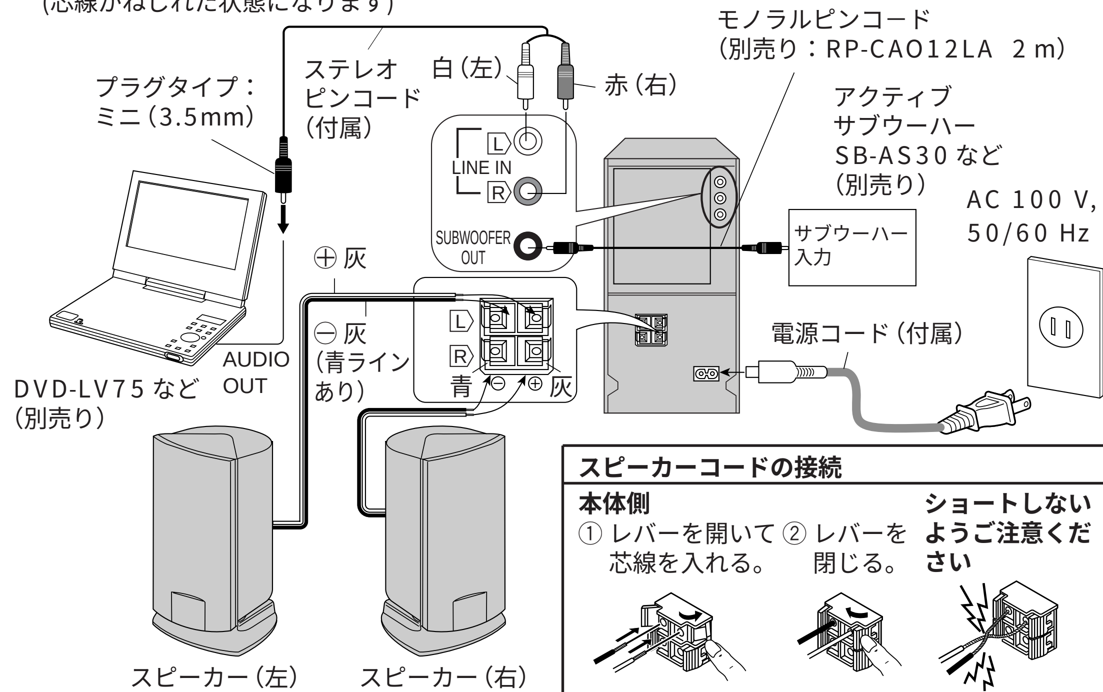
接続（SC-HDX2）

スピーカーコードの色をご確認の上、正しく接続してください。
誤った接続をすると故障の原因になります。

本機は、ポータブル DVD プレーヤー、ポータブル CD プレーヤーおよびポータブル MD プレーヤーに接続することができます。

準備：
- 本機および接続する機器の電源を切る。
- スピーカーコードの先端を回しながら抜く。
(芯線がねじれた状態になります)

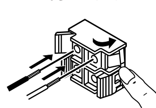


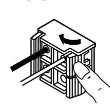


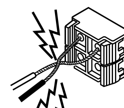
スピーカーコードの接続

本体側
① レバーを開いて芯線を入れる。
② レバーを閉じる。

ショートしないようご注意ください





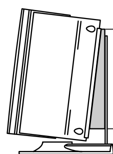


お知らせ
- スピーカーネットは取り外しができません。

スピーカーを上向き（下向き）にする

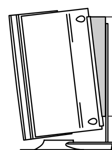
上向き

机の上に置いて楽しむ時など、上に向けることで音声が耳に届きやすくなり、よりクリアな音声が楽しめます。



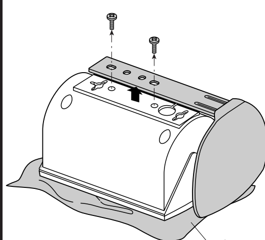
下向き

本棚の上など、高いところへ設置した時に便利です。



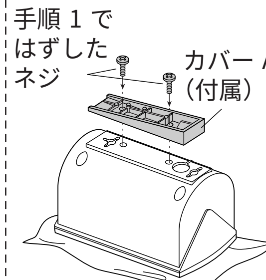
上向きにする場合を例に、説明しています。

1 スタンドをはずす

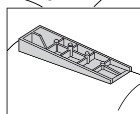


- 指示以外のネジは外さないでください。

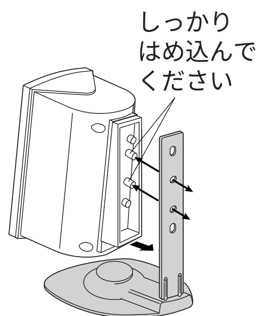
2 カバー A を取り付ける



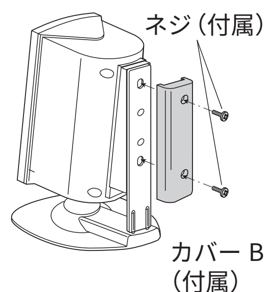
下向きにするとき



3 スタンドを取り付ける



4 ねじ穴を合わせ、カバー B を取り付ける



操作する

SC-HDX3 の操作（SC-HDA710 と接続したとき）

1
[VOLUME（ボリューム）/FINE（ファイン） CENTER（センター） CONTROL（コントロール）]を中央に合わせる

VOLUME/
FINE CENTER
CONTROL

2
[POWER（パワー）]を押し電源を入れる

インジケーターが赤く点灯し、その後緑に変わります。

インジケーター
POWER

3
SC-HDA710 側で演奏を始める

4
センタースピーカーの音量を調整する

VOLUME/
FINE CENTER
CONTROL

SC-HDA710 と接続したとき

- SC-HDA710 側で電源を切ると、本機も自動的に電源が切れます。
- 本機ではセンタースピーカーの音量の微調整のみ行えます。[VOLUME（ボリューム）/FINE（ファイン） CENTER（センター） CONTROL（コントロール）]で、ソフトに合わせてお好みで調整してください。
- 各スピーカーの音量およびディレイタイムは、SC-HDA710 側で調整してください。
- スピーカーモードの設定は「小」にしてください。

SC-HDA710 以外と接続したとき

- 本機に接続した全スピーカーの音量は、[VOLUME（ボリューム）/FINE（ファイン） CENTER（センター） CONTROL（コントロール）]で調整します。
- 5.1 チャンネルサラウンドを楽しむときの、スピーカーモードの設定は「小」がおすすめです。

SC-HDX2 の操作

1
[VOLUME（ボリューム）]を"MIN"にする

VOLUME

2
[POWER（パワー）]を押し電源を入れる

インジケーターが赤く点灯し、約 4 秒後緑に変わります。

インジケーター
POWER

3
接続した機器の演奏を始める

4
スピーカーの音量を調整する

VOLUME

サブウーハーを接続したとき

- サブウーハー側で、付属のスピーカーに合わせて、音量を好みのバランスに調整してから、本機で全スピーカーの音量を調整してください。

故障かな !?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認・処置ください	参照ページ
電源が入らない。	● 電源コードは正しく接続されていますか。	5・6
音が出ない。	● 音量が 最小になっていませんか。 ● SC-HDA710 側の音量が 最小になっていませんか。（SC-HDX3 のみ） ● スピーカーは正しく接続されていますか。	7 5・6
左右の音声が逆に聞こえる。	● スピーカーの左/右は正しく接続されていますか。	5・6
演奏中に「ブーン」という低い音が出る。	● 電気器具の電源コードや蛍光灯が本機の近くにある場合は、離してください。	—
演奏中に音が出なくなった。	● スピーカーコードがショートしていませんか。この場合は本機の電源を切り、接続をし直してください。	5・6
ポータブル CD プレーヤーを接続した時、スキップ、サーチ等の動作をする。（SC-HDX2 のみ）	● 接続時にポータブル CD プレーヤーの電源が ON になっていると、誤動作することがあります。接続時の電源は、必ず OFF にしてください。	6
SC-HDA710 側でヘッドホンを接続しているのに、スピーカーから音が出る。（SC-HDX3 のみ）	● ダウンミックスできないコンテンツのときは、SC-HDA710 側にヘッドホンを接続しても、スピーカーから音声が出ます。ヘッドホンをご使用のときは、2チャンネルのコンテンツに切り換えることをおすすめします。	—
テレビの近くに置くと、テレビ画面が乱れる。	● 本機（アンプ）は、テレビから離して設置してください。	—

本機のお手入れについて

柔らかい布でふいてください。
ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

主な仕様

■ **アンプ部（低域側）**

実用最大出力
THD10 %、1 kHz、6 Ω、両チャンネル駆動
（SE-HDX3） 3 × 15 W
（SE-HDX2） 2 × 15 W
全高調波歪率
1／2 最大出力、1 kHz、6 Ω 0.3 %
周波数特性
（SE-HDX3）
50 ～ 50000 Hz（＋1 dB、－3 dB）
（SE-HDX2）
50 ～ 100000 Hz（＋1 dB、－6 dB）
SN 比 100 dB
（IHF A、定格出力、S ＝ 2 V）
負荷インピーダンス 6 Ω

■ **本体総合**

電源 AC100V 50／60 Hz
消費電力
（SE-HDX3） 32 W
（SE-HDX2） 25 W
寸法（幅×高さ×奥行）
95 × 179.5 × 265.5 mm
質量 約 3.1 kg

電源ボタンスタンバイ⏻時の消費電力 0.5W

■ **スピーカー部**

SB-HDX3

型式
2 ウエイ 2 スピーカーシステム　バスレフ型
ウーハー 10 cm コーン型
ツイーター 2.5 cm セミドーム型
インピーダンス 6 Ω
許容入力 30 W（MUSIC）／15 W（DIN）
出力音圧レベル 83 dB／W（1.0 m）
クロスオーバー周波数 3 kHz
再生周波数帯域 60 Hz ～ 50 kHz（–16 dB）
70 Hz ～ 45 kHz（–10 dB）
外形寸法（幅 x 高さ x 奥行）
129 x 324 x 180 mm
質量 約 2.45 kg

SB-HDX2

型式
1 ウエイ 1 スピーカーシステム　バスレフ型
フルレンジ 8 cm コーン型
インピーダンス 6 Ω
許容入力 30 W（MUSIC）／15 W（DIN）
出力音圧レベル 80 dB／W（1.0 m）
再生周波数帯域 80 Hz ～ 30 kHz（–16 dB）
105 Hz ～ 25 kHz（–10 dB）
外形寸法（幅 x 高さ x 奥行）
104 x 179 x 115 mm
質量 約 0.95 kg

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

防磁設計について

- 本スピーカーは、テレビとの近接が可能なスピーカーシステム（防磁設計 EIAJ*）ですが、設置のしかたによっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15 ～ 30 分後に再び電源を入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本スピーカーとの相互作用により、テレビに色ムラを発生することがありますので、設置にご注意ください。

*「防磁設計（EIAJ）」とは、（社）日本電子機械工業会（EIAJ）の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 修理を依頼されるとき

8 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、アンプスピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料）  **0120-878-365**（パナは 365日）

365日／受付9時～20時



Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ・パナ）



●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
　呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。
　（ナビダイヤルはご利用頂けません）

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0600

Panasonic

アンプスピーカーシステム　SC-HDX3／SC-HDX2　取扱説明書

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



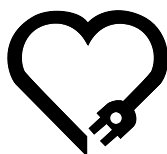
音のエチケット
シンボルマーク



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

愛情点検　長年ご使用の アンプスピーカーシステムの点検を!



こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある



このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

販売店名	☎（　　）　　―	品番	SC-HDX3/ SC-HDX2
お客様ご相談窓口	☎（　　）　　―	お買い上げ日	年　月　日

松下電器産業株式会社　デジタル AV ネットワーク事業部
〒 571-8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号

RQT5577-S
H0700DD0